

港区探索

つづき

**宅配弁当屋
さんの苦勞
台風その後**

「宅配クック123」

の看板つけた三輪車で区内を走り回って高齢者・障害者の命を繋いでくれている和田さんの話し、読んで頂けましたか？

今回はその続きです。

二五年ぶりの強力な台風

この度、大阪は強力な台風に見舞われました。二十一号が強い勢力を保ったまま四国に上陸、その後、神戸に再上陸したのです。大阪湾は突風、大雨、高潮に見舞われまし



た。港区は直撃です。

田中機械の真横には尻無川が流れすぐそこは大阪港。直近に防潮堤があります。大阪市港湾局の職員が前日から防潮堤を閉めて回っていましたが、方々の満潮時「果たして持ちこたえられるのか？」という不安もよぎる程でした。

夕食の弁当くばる時間帯

さて上陸時間帯はちょ

うど夕ご飯の弁当を配達する時間帯。トラックも横転する程の風、さすがに配達は中止になったようです。その後が大変……

大規模停電ー冷蔵庫へケ

今回の台風では電柱が倒壊、電線が寸断などで大規模な停電がおきました。まだまだ暑い中、高齢者のお宅も停電や断水に見舞われました。

お弁当を配達しても冷やせる冷蔵庫が使えません。三〇度を超える日が続いているのに、たちまち食中毒が心配になります。暗い中で、皆さん本当に不安で危険な時間を過ごされていたと思いま

す。

保冷剤をもってまわる

ということ、お弁当屋さんは断熱できる箱と保冷剤を用意、停電しているお宅に一軒、一軒入って設置するという仕事をされています。

ほんとにご苦勞さまで。まだ停電が続いているお宅は残っています。完全復旧までまだ時間がかかりそうです。

関電は原発から撤退して老朽化した設備を整備しろ！

